

オランダ国立南大学
2017年度 留学報告書
派遣期間 (2017年8月~2018年7月)

(学年は派遣時)

コース名： Oriental Languages communication

文学部英文学科 3年

留学に来て得たことは多く、数えきれないほどですが、一番感じることは失敗することをあまり恐れなくなったことです。それはオランダの教育や友人が失敗をポジティブにとらえていることも関係していると思います。留学する上で、自分の国ではないので仕組みも常識も言語も分からず様々な失敗をし、様々な人に手伝ってもらいましたが、それでも何とかなれたこと、そのおかげで新しいことが徐々に出来るようになってきていることが自分の中で大きな励みになり、新しいことも前よりも自信をもって挑戦出来るようになりました。また、留学生生活をより有意義なものにするためには友人作りが欠かせません。言葉が私たちのネイティブでない分、怖いと感じる時もありましたが、できるだけ怖いと感じずに自分に自信をもって笑顔で、いろんな人に話しかけ続ければ必ず友達はできます。日本語学科の学生たちも、たとえ私たちの英語力より劣っていてもそれを感じさせない自信をもって私たちに日本語で話しかけてくれる人たちもたくさんいます。何度もこの自分のオランダ人と比べた時の英語力のなさで相手が私と話すのがつまらないのではないかと悩みましたが、日本語学科の学生から日本語で話しかけられたとき、それがどんなに初歩的な単語の組み合わせでゆっくりとした、テンポが良くない会話でも自然と付き合っている自分もいます。そのように相手が頑張っている間はその人も一生懸命聞いてくれます。怖がって話さないと、特に日本語学科の学生たちからはいつでも日本語を話されることになってしまうし、日本語を話せない学生からはつまらない人だと思われてしまい、友達ができません。自信を持つためには沢山失敗してもどんどん英語で色々な人に話しかけ続けることが大切です。この自信を身に着けるのに私は約一年かかってしまいましたが、知らない人にも怖がらずに話しかけるようになってから色々な社交の場がとてものしくなりました。私の場合、最終的にこの苦手克服のために役立ったのが日本語学科が開催している週2回、1時間の「しゃべくり」という場でした。最初のころは同じ友達とばかり話していても英語力は伸びていきましたが、だんだん色々な人と英語で話さないとその人が話さない英語以外は学べないということに気が付き、行き始めました。そうすると強制的に話さなければならない場所が出来ているので自分が積極的に話している限りは自然と仲良くなれますし、友達も増えました。そこで出来た友達とその次のパーティーや学校内であったりして何度も話していくうちに友情も深まり、最終的には今まで仲良くなりたかったけれどなれなかった人たちとも仲良くなれ、一気に友達の数が増えました。これから留学する方には、誘われた社交の場にはほとんど行くようなつもりで、学校でも怖がらずに積極的に話しかけて、多くのいい友人を作ってほしいと思います。

人間社会学部 人間社会学科 3年

この留学生活を通じて、自分の中で1番知りたかったことを知ることができただけではなく、実際に体験もできたので非常に濃い1年間でした。他の日本人とも色々な会話をしたり、色々な大学から交換留学生が来ているので、様々なお話を聞くことができました。そんな中で、今までなかった環境において私は常に様々な刺激を受けました。それは、外国人との接し方だけではなく、日本人でも色々な考え方を持っている人がおり、その考え方もあるのだ、と考え方を多様化することも覚えめました。日本にいた時には、“1”としか考えられなかったことが“2”にも“3”にも色々な観点から学ぶことができると知って、非常に人の考え方、人の努力の仕方、それぞれの成長について持っている観念なども考える時間が増えました。そういう意味では、私も人格が少し変わったと自覚せざるを得ません。留学生活においては、自分が周りに比べ社交性がないこと、英語を話す自信もないこと、ということで、初めの頃は辛く馴染めない思いもしましたが、それでも、色々優しく接してくれる友人たちにもふれあい、少しずつ自分の自信をつかんで行きました。最終的には、自分はかなりすぐに諦めてしまう性格だったのが、一度目標を決めたら最後までやり抜くという達成感も味わうことで少し成長できたのではいかと勝手ながらに思っています。机に向かっている勉強だけでは自分は何も成長しないということ、ある意味で一番知ったこと、実感したことであるとも言えます。様々なイベントを通した1年間は本当に充実していて、自分にとって本当に貴重な経験になりました。そして、きっと人生の中で最も成長した1年間の一つだと思います。今後の留学生に伝えたいことは、オランダで経験したことは必ず、自分自身のためになるということ。そして、その成長具合も自分次第であるということだと思います。自分がいかに成長できるかどうか、自分の努力次第ではないかということもこの留学の魅力の一つであると考えます。ぜひこのあっという間に過ぎていく1年間を無駄なく充実させ、楽しんでほしいです。